＊＊2026年 4月改訂（第3版）
＊2024年10月改訂（第2版）
貯　　法：室温保存
有効期間：3年

日本標準商品分類番号	872649

	MS温シップ「タイホウ」
承認番号	20700AMZ00769000
販売開始	1996年7月

鎮痛・消炎温感パップ剤

サリチル酸メチル・*dl*-カンフル・トウガラシエキス配合外用剤

MS温シップ「タイホウ」

MS onshippu「TAIHO」

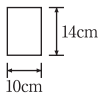
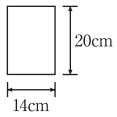
2．禁忌（次の患者には投与しないこと）
2.1 本剤に対して過敏症の既往歴のある患者

3．組成・性状

3.1 組成

販売名	MS温シップ「タイホウ」
有効成分	膏体100g（700cm²）中 サリチル酸メチル　1.0g *dl*-カンフル　0.5g トウガラシエキス　0.165g
添加剤	D-ソルビトール液（70%）、濃グリセリン、ポリアクリル酸部分中和物、カオリン、カルメロースナトリウム、ヒマシ油、ゼラチン、酒石酸、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、エデト酸ナトリウム水和物、ジヒドロキシアルミニウム　アミノアセテート

3.2 製剤の性状

販売名	MS温シップ「タイホウ」	
性状	淡黄赤色～淡赤褐色の特異な芳香のある膏体を不織布に展延し、膏体表面をプラスチックフィルムで被覆した成形パップ剤である。	
サイズ	20g（140cm²）	40g（280cm²）
外形		
＊＊識別コード	OT703	OT704

4．効能又は効果

下記における鎮痛・消炎
捻挫、打撲、筋肉痛、関節痛、骨折痛

6．用法及び用量

1．表面のプラスチック膜をはがして、患部に貼付する。
2．1日1～2回使用する。

9．特定の背景を有する患者に関する注意

＊9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。シクロオキシゲナーゼ阻害剤（経口剤、坐剤）を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。シクロオキシゲナーゼ阻害剤を妊娠中期以降の妊婦に使用し、胎児の動脈管収縮が起きたとの報告がある。

9.7 小児等

9.7.1 小児等を対象とした臨床試験は実施していない。
9.7.2 乳幼児には刺激が強すぎることがある。

11．副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

	頻度不明
過敏症	発赤、発疹、腫脹

14．適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 使用部位

(1) 損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと。
(2) 湿疹又は発疹の部位には使用しないこと。
(3) 眼又は眼の周囲には使用しないこと。

14.1.2 使用時

(1) 汗をかいたり、皮膚がぬれている場合は患部を清潔にふいてから使用すること。
(2) 入浴後直ちに使用しないよう注意すること。
(3) 入浴の30分以上前にはがすこと。
(4) 本剤に触れた手で、眼、鼻腔、口唇等の粘膜に触れないよう注意すること。

18．薬効薬理

18.1 作用機序

サリチル酸メチル等により抗炎症作用、鎮痛作用が確認されている。トウガラシエキスによる温感刺激も確認されている。

18.2 抗炎症作用

ラットにおける毛細血管透過性亢進抑制作用、急性ラット後肢足蹠浮腫抑制作用、熱炎症抑制作用、アジュバント関節炎抑制作用、モルモットにおける紫外線紅斑抑制作用による抗炎症作用などの実験において抗炎症作用が認められた[1,2]。

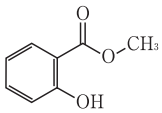
18.3 鎮痛作用

マウスにおけるD'Amour-Smith 法、ラットにおけるRandall & Selitto法による鎮痛作用などの実験において鎮痛作用が認められた[1,2]。

19．有効成分に関する理化学的知見

19.1 サリチル酸メチル

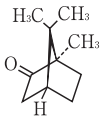
一般的名称：サリチル酸メチル（Methyl Salicylate）
化学名：Methyl 2-hydroxybenzoate
分子式：$C_8H_8O_3$
分子量：152.15
性　状：無色～微黄色の液で、強い特異なにおいがある。エタノール（95）又はジエチルエーテルと混和する。水に極めて溶けにくい。
化学構造式：



沸　点：219～224℃

19.2 *dl*-カンフル

一般的名称：*dl*-カンフル（*dl*-Camphor）
化学名：(1*RS*,4*RS*)-1,7,7-Trimethylbicyclo［2.2.1］heptan-2-one
分子式：$C_{10}H_{16}O$
分子量：152.23
性　状：無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味はわずかに苦く、清涼味がある。エタノール（95）、ジエチルエーテル又は二硫化炭素に溶けやすく、水に溶けにくい。室温で徐々に揮散する。
化学構造式：



及び鏡像異性体

融　点：175～180℃

19.3 トウガラシエキス

一般的名称：カプサイシン（トウガラシエキスの主成分）

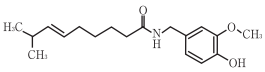
化学名：(*E*) -N- [(4-Hydroxy-3-methoxyphenyl) methyl]
-8-methyl-6-nonenamide

分子式：$C_{18}H_{27}NO_3$

分子量：305.41

性　状：トウガラシエキス：褐色～赤褐色の軟エキスで、特異なにおいがあり、味はトウガラシ特有の苛烈な辛味がある。
カプサイシン：白色の結晶で強い刺激臭がある。

化学構造式：



20. 取扱い上の注意

使用残りの薬剤は袋にもどし、口を折って厳重密閉のうえ直射日光や高温の場所を避けて保存すること。

22. 包装

1kg：(20g×5枚) ×10
10kg：(20g×5枚) ×100
10kg：(40g×5枚) ×50

23. 主要文献

1) 岩倉泰一郎　他：基礎と臨床. 1978 ; 12 (3)：534-548
2) 岩倉泰一郎　他：薬理と治療. 1981 ; 9 (8)：3157-3167

＊＊24. 文献請求先及び問い合わせ先

岡山大鵬薬品株式会社　お客様相談窓口
〒705-8555　岡山県備前市久々井字沖1775-1
TEL 0120-96-9771
FAX 0869-64-1130

＊＊26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

岡山大鵬薬品株式会社
岡山県備前市久々井字沖1775-1